

木管三重奏 荻野・川越・佐藤 アンサンブルコンで金賞

学道一如

発行
小樽双葉高校
生徒会通信
2025年1月24日
第54号

全道大会にあと一歩

1月12日・13日、第56回北海道個人コンテスト、アンサンブルコンテストの札幌地区大会が開催され、ソロのホルンで2・3山本侑来さんが銀賞、アンサンブルの木管三重奏で2・3荻野華奈さん・1・4川越未遥さん・佐藤芽里さんが金賞を受賞した。

木管三重奏の演奏曲は「見えない鳥たち」（田村修平作曲）。冬休みの間、ずっと練習に励んできた。33組出場中、6位での金賞で、5位までが全道出場だったので悔しい思いが残った。アンサンブルでは2回目の出場となった荻野さんは「練習できていたことが本番でできなかった。小さなミスを減らせた」と後輩に思いを託す。佐藤さんは「初めてのコンクールで、レベルがわかった。惜しい結果だったので、



右から水澤先生、川越さん、荻野さん、佐藤さん
(1・4) (2・3) (1・4)



優至会の北海道酒井道場のメンバーと
中央が立花ひまりさん



表彰台でトロフィーを受け取る。

1月19日、第7回北海道フルコンタクト空手道選手権大会が開催され、3・4立花ひまりさんが一般女子上級重量級で優勝した。

立花ひまりさん空手で優勝 怪我からの復帰戦、有終の美

夏に足の怪我をして、ボルトと板が入っている状態での復帰戦、「久々に緊張した」という。決勝戦、最初は動きが硬かったが、本戦、延長、再延長の末、5・0で勝利した。決め技は前蹴りと胴回し回転蹴り。進路の関係で、全国大会には出られないと考えており、引退試合を有終の美で飾ることができた。21日にボルトと板を抜く。



木管三重奏の練習風景

普段から質の高い練習をして上手くなりたい」と語った。

ソロコン・ホルン 山本侑来さんが銀賞



山本侑来さん（右写真）はオスカー・フランツ作曲の「無言歌」を谷津祐子先生の伴奏で演奏した。

小柄な山本さんは「大会までに体力、筋力、肺活量を鍛えられなかった」と悔やむ。また、選曲においても、「苦手な分野だったので、自分に合った曲を選ぶべきだった」と語った。今後は、「苦手な部分を克服しつつ長所を伸ばし、夏のソロコンと団体での金賞、さらに全国出場を目指し頑張りたい」と前向きな姿勢だ。吹奏楽では個人の努力と団体での調和の両方が求められる。